

アジア政経学会 2005年度第6回理事会 議事録

1. 日時 2005年12月10日(土) 15:00~17:00
2. 会場 霞山会館
3. 理事総数 24名
4. 出席者 14名(家近・加藤・金子・巖・国分・佐藤・沢田・高橋・武田
・田島・田中・田村・藤田・山本)
(+監事:石井)(+業務担当:竹中)
5. 委任状提出者 9名
6. 出席者合計 23名
7. 議長 国分理事長
8. 議事

(ア) 定刻に、国分理事長が議長席に着き開会。まず、総務担当・高橋会員より本日の出席者は23名(委任状による表決者を含む)にて、定足数12名以上を満たしているので、本理事会は有効に成立している旨の報告があった。引き続き、本理事会の議事録署名人として、高橋伸夫氏、山本信人氏の2名を指名し、両氏はこれを受諾した。その後直ちに議案の審議に入った。

(イ) 前回(2005年10月30日)理事会議事録の確認を行った。

(ウ) 検討事項

1. 今後の学会方針と業務担当について

① 国分理事長より、当学会のさらなる発展のための課題として、以下の点に関する問題提起が行われた。

- 1) 組織と制度化の問題、つまり財団法人化のメリットをどのように活かすか。
- 2) 研究の質と量をいかにして向上させるか。
- 3) 学会の国際化をどのように図ってゆくか。

② 国分理事長より以下の通り、今期の業務担当者の発表があり、承認された。

なお、規定により、今期より業務担当理事=常務理事となる。

総務担当:高橋伸夫 財務担当:丸川知雄(特命理事)

広報(ニューズレター)担当:山本信人

編集担当主任:武田康裕 編集担当副主任:佐藤幸人

国際交流担当主任:竹中千春(特命理事) 国際交流担当副主任:巖 善平

研究担当主任(西日本兼任):加藤弘之

研究担当副主任(東日本、前半1年):金子芳樹

研究担当副主任(東日本、後半1年):高原明生

優秀論文審査委員会委員長:石井明(監事)

2. 東日本大会の開催について

国分理事長より、2006年度の東日本大会は、2006年5月27日（土）、高橋祐三、野口和彦の両会員を実行委員に、東海大学湘南キャンパスにて開催されることが決定したとの報告が行われた。

3. 西日本大会の開催について

研究担当主任の加藤理事より、2006年度は中京大学で開催する方向で話が進められているとの報告が行われた。

4. 全国大会の開催について

国分理事長より、2006年度の全国大会は、2006年10月28日（土）・29日（日）、安田淳会員を実行委員長として、慶應大学日吉キャンパスにて開催されることが決定したとの報告が行われた。

5. 『アジア研究』の編集について

前編集担当主任の金子理事より、『アジア研究』第52巻1号は予定通り2006年1月末に刊行の運びであるとの報告が行われた。また、金子理事担当分としては、4月刊行分の全国大会特集号における原稿執筆者の依頼および承諾まで済んでおり、新担当主任の武田理事には、それ以降の業務の引継ぎを行った、との報告が行われた。

6. ニュースレターについて

(ア) 業務引継ぎについて

広報担当主任の山本理事より、本年度全国大会特集号より、前主任の若林理事からニュースレター業務の引継ぎを受けたことの報告が行われた。続いて、今回からの変更点として、印刷フォーマットの変更、印刷会社の変更を行うことについての報告と説明が行われた。また、次号（第25号）を1月末発行の『アジア研究』に時期を合わせて発行予定である、との報告が行われた。

(イ) 学会ホームページについて

国分理事長より、ホームページの運営について、維持費用等の面において課題がある、との問題提起がなされ、討議が行われた。

7. 維持会員制度について

国分理事長より、維持会員制度の名称、内容を変更するか否かの問題提起があり、これについての討議が行われた。

8. アジア政経学会優秀論文賞の選考について

優秀論文審査委員長の石井監事より、以下の項目の提案が行われ、承認された。

- ①選考規定の一部改定案（規定文中の「常務理事」を「理事」に名称変更すること）。
- ②選考委員会メンバーは、理事会より委嘱されること。今期は、以下の通り委嘱されることとなった。

委員長 石井 明

委員 国分良成（理事長）

委員 加藤弘之（研究担当理事）

委員 武田康裕（編集担当理事）

委員 平岩俊司（朝鮮半島担当）

委員 末廣 昭（東南アジア担当）

委員 竹中千春（南アジア担当）

9. 日本学術会議地域研究関連学会連絡協議会について

国分理事長より、日本学術会議に地域研究関連の委員会として、「地域研究関連学会連絡協議会」ができたこと、当学会からも同協議会への連携委員を推薦して欲しい、との依頼があったことの説明が行われ、これについて、天兒慧・末廣昭の両氏を推薦することが承認された。

10. 入会・退会の承認

以下の新入会希望者5名、退会者6名の承認が行われた。

<新入会> 高藤秀樹 山根健至 井出慶太郎
 山口信治 木俣由美

<退会> 楠瀬正明 村上 敦 伊藤禎一
 林 華生 上野秀夫 石橋克巳

11. その他

- ①国分理事長より、財務担当の丸川理事の報告に基づく、財務状況の説明が行われた。
- ②金子理事より、学会誌等の発送業務についての問題提起がなされ、討議が行われた。
- ③国分理事より、2006年秋～2007年春頃をめどに名簿作成を行う予定であるとの報告が行われた。
- ④次回理事会は、2006年4月1日（土）15:00より、霞山会館にて開催されることが決定した。

国分議長が午後17時00分、閉会を宣言して審議を終了した。

以上の決議を明確にするために、議長及び議事録署名人は次の通り署名、押印する。

平成 17 年 12 月 10 日
財団法人アジア政経学会

議長

(印) 高橋伸夫



議事録署名人

高橋伸夫



議事録署名人

山本信人

